

ディプロマポリシー（卒業認定方針）

カリキュラムポリシーに沿って設定した全ての科目を履修・修得し、以下の素養（能力）を身に付けたものに卒業を認定し、専門士を授与します。

- ・豊かな人間性と何事にも主体的に取り組むことができる能力を有していること
- ・社会人及び医療人として、高い倫理観と協調性を身につけ、組織やグループの中でリーダーシップやフォロアシップを発揮できること
- ・医療福祉のニーズに柔軟に対応でき、社会・地域に貢献できる能力を有していること
- ・チーム医療に必要なコミュニケーション能力を有し、他の職種と協働して遂行できる能力を有していること
- ・各学科の専門職として必要な知識・技術を身につけていること

理学療法学科

医療福祉専門職にふさわしい態度、知識と技能、思考力と判断力を身に付けている。また、それらを自己研鑽しようとする素養を身に付けている。

態度

対象者とその家族のニーズを理解しようと努力し、奉仕の精神のもとで医療に従事できる。チーム医療に必要な協調性とコミュニケーション能力をもち、相手の立場を尊重しながら協働して医療に従事できる。

知識・技能

医療福祉専門職に必要な医学的基礎知識を理解し、基本的な理学療法評価技術を身に付けている。また、安全かつ効果的な理学療法を提供するための基本的知識を身に付けている。

思考・判断

理学療法プログラム立案に必要な対象者の情報を収集し、疾患や障害に対する適切な理学療法評価法を選択できる。また、それらの評価結果を総合的に解釈したうえで対象者の問題点を抽出できる。さらに、それらの問題点を解決するための適切な理学療法プログラムを提案できる。

作業療法学科

医療福祉専門職にふさわしい態度、知識と技能、思考力と判断力を身に付けている。また、それらを自己研鑽しようとする素養を身に付けている。

態度

対象者とその家族のニーズを理解しようと努力し、奉仕の精神のもとで医療に従事できる。チーム医療に必要な協調性とコミュニケーション能力をもち、相手の立場を尊重しながら協働して医療に従事できる。

知識・技能

医療福祉専門職に必要な医学的基礎知識を理解し、基本的な作業療法評価技術を身に付けている。また、安全かつ効果的な作業療法を提供するための基本的知識を身に付けている。

思考・判断

作業療法プログラム立案に必要な対象者の情報を収集し、疾患や障害に対する適切な作業療法評価法を選択できる。また、それらの評価結果を総合的に解釈したうえで対象者の問題点を抽出できる。さらに、それらの問題点を解決するための適切な作業療法プログラムを提案できる。

歯科衛生学科

歯科衛生士にふさわしい態度、知識と技術、思考力と判断力を身につけている。

態度

生命と個人の尊重を基本とした高い使命感と倫理観を持った人間性と、多職種と連携し協働関係を構築できる社会性と協調性を身につけている。

知識・技能

歯科衛生士に必要な知識・技術を修得し、全身的観点から口腔の健康支援ができる実践的能力を身につけている。

思考・判断

歯科衛生過程を活用し、対象者の健康支援に寄与することが出来る。また、教育能力、情報収集能力、研究能力、生涯学習能力を習得し活用できる。

介護福祉学科

態度

介護福祉士として職業に就くための豊かな人間性を備えている。

知識・技術

介護福祉士として職業に就くための必要な基本的な知識・技術を身につけている。

思考・判断

チームケアに必要なコミュニケーション能力を有し、他職種と協働できる能力を身につけている。一定の助言および指導を受け、基本的な介護を提供できる。